

社会・労働関係文献月録

2015.9.1～9.30登録分

- ・分類表は2015年9・10月号(683・684号)に掲載されています。
- ・掲載文献は当研究所で閲覧・複写(セルフコピー10円/1枚)できます。
- ・来館せずに掲載文献の閲覧を希望する場合(依頼コピー)は、複写料金(依頼コピー40円/1枚)と送料実費で承ります。詳しくはお問い合わせください。
- ・本誌の定期購読者には、掲載文献の依頼コピー料金の割引(10円/1枚)がありますので、お申し出ください。

法政大学大原社会問題研究所編

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

tel: 042-783-2305 fax: 042-783-2311

e-mail: oharains@adm.hosei.ac.jp

文献資料名 *書名

編著者名等

収録誌名
発行所

巻号 発行年月

I 理論・一般

O. 総記				
内田樹, そして現代の若者論全体への懐疑	後藤和智	POSSE	18	13.3
労働組合と国家(8)	丹沢望	国際労働運動	459	14.12
特集 統計調査の方法と課題				
政府統計調査における調査方法	永島勝利	統計	65-12	14.12
民間委託郵送調査と回収率	本多秀司			
パネル調査の方法と課題	田中慶子			
電話調査法の現状と課題	佐藤寧, 鈴木督久			
インターネット調査の問題点と今後	長崎貴裕			
統計調査の仕組みと方法の問題を探る	大井達雄	統計	65-12	14.12
*復旦大学国際問題研究院・鳥根県立大学合同国際シンポジウム 北東アジア協力の新課題	井上厚史編	鳥根県立大学		14.3
*米の流通, 取引をめぐる新たな動き(続)	日本農業研究所編	日本農業研究所		15.6
*デフレーションの経済と歴史	高崎経済大学産業研究所編	日本経済評論社		15.3
*ソーシャルビジネスによる震災復興モデルの創造	風見正三[著]	全国勤労者福祉・共済振興協会		15.6
*世界の日本研究 2014	郭南燕編	国際日本文化研究センター		15.3
1. ジェンダー・フェミニズム・女性論				
特集 性売買とジェンダーの歴史(I)				
日本古代・中世の買売春の成立・変容と特質	服藤早苗	歴史学研究	925	14.11
礼教・契約・生存	岸本美緒			
帝政ドイツと国際的婦女売買撲滅運動	日暮美奈子			
アメリカ売買春史研究の展開	兼子歩			

特集 そして誰もいなくなった？ 少子化×マタハラ				
マタハラがあぶり出す「標準労働者」の歪み	竹信三恵子	POSSE	23	14.6
マタハラのもと、何が起きているか？（インタビュー）	小林美希			
シングルマザーの現状にみる少子化の論点	藤原千沙			
分断される職場の女性（インタビュー）	北原みのり			
法律はマタハラの歯止めになるか？（インタビュー）	浅倉むつ子			
「ブラック国家」とは何か	今野晴貴			
4. 労働経済（含 賃金論）				
ドイツにおける公的部門の事業・業務再編と労働者保護	松井良和	日本労働法学会誌	124	14.10
ドイツ労使関係の変化と協約法制の現在	榊原嘉明	日本労働法学会誌	124	14.10
7. 社会保障論				
特集 アベノミクスと消費税				
拡大する分配の不平等	富山泰一	月刊労働組合	604	14.12
社会保障削減と一体で増税	伊藤周平			
他に財源はいくらもある	横田昌三			
増税は医療崩壊につながる	村山正栄			
11. 職業教育・能力開発・労働教育				
*自分科学ノート！実践！記入式	加賀博著	日本生産性本部 生産性労働情報 センター		15.5
12. 社会運動論				
*はかる，知る，くらす。コミック版	服部夏生，伊藤千亜編	こどもみらい測 定所		14.3
*福島 10の教訓	福島ブックレット刊 行委員会編	福島ブックレッ ト刊行委員会		15.3
13. レイシズム，差別				
特集 ヘイトスピーチと闘う				
レイシズムが広がる世界で	辛淑玉	部落解放	701	14.11
差別なき世をめざし，歩み続ける	高橋直輝，大本拓史			
東京都庁展望室で反ヘイトスピーチパネル展を！	山下歩			
レイシストしばきます（インタビュー）	野間易通 聞き手：安田浩一			
ヘイトスピーチを野放しにしてはならない	有田芳生			
米ファーガソンの黒人青年射殺事件の背景を考える	柏木宏	部落解放	701	14.11
第1次日韓国交正常化交渉における在日朝鮮人の法的地位と 処遇	太田修	社会科学（同志 社大）	103	14.8

II 労働問題

20. 総記				
特集 労働力不足の時代が始まる				
労働力不足時代の日本経済	小峰隆夫	都市問題	105-11	14.11
不意に日本経済を襲った人手不足感	鈴木潤			
労働力不足で若年者就業は変わるのか	太田聰一			
経営リスクとしての労働力不足，その実態と要因	西久保浩二			
労働参加率の低下抑制を考える	大津敬介			
尊厳を持って生きること，時代を書くということ（インタ ビュー）	桐野夏生	POSSE	17	12.12

特集 ブラック研修		POSSE	24	14.9
ブラック研修の事例紹介	本誌編集部			
いじめを生み出す人格を組みかえるしくみ(インタビュー)	内藤朝雄			
体育会系の教育が繰り返される研修(インタビュー)	内田良			
ブラック研修にも表れる承認という病とヤンキー化(インタビュー)	斎藤環			
ポエム化する労働	阿部真大	POSSE	24	14.9
無料低額宿泊所における生活環境と違法労働	本誌編集部			
* 「日本的雇用システム」の生成と展開	連合総合生活開発研究所	連合総合生活開発研究所		15.4
* 正社員の労働負荷と職場の現状に関する調査	労働政策研究・研修機構編	労働政策研究・研修機構		15.3
* 日本労働年鑑 第85集	法政大学大原社会問題研究所編	旬報社		15.6
* 建設労働者に関する分析	労働政策研究・研修機構編	労働政策研究・研修機構		15.5
* NPO法人の活動と働き方に関する調査(団体調査・個人調査)	労働政策研究・研修機構編	労働政策研究・研修機構		15.5
* 職務構造に関する研究II	労働政策研究・研修機構編	労働政策研究・研修機構		15.5
* 職場力向上のための社内コミュニケーションのあり方	中部産業・労働政策研究会編	中部産業・労働政策研究会		15.6
21. 雇用・労働市場				
労働市場の構造から分析する「人手不足」局面(座談会)	山田久 木下武男 五十嵐泰正 今野晴貴	POSSE	24	14.9
* 転職市場における人材ビジネスの展開	労働政策研究・研修機構編	労働政策研究・研修機構		15.4
* 入職経路の変化と民営職業紹介業に関する調査	労働政策研究・研修機構編	労働政策研究・研修機構		15.5
22. 労働条件				
特集 ユニクロ訴訟		POSSE	21	13.12
ブラック企業の告発を封じ込めるスラップ(インタビュー)	水島宏明 インタビュー：今野晴貴			
なぜユニクロは、私の本を訴えたのか(インタビュー)	横田増生			
特集 多様な働き方の拡大と円滑な労働移動		季刊労働法	247	14冬季
雇用制度改革	鶴光太郎			
正社員改革と雇用政策	島田陽一			
労働法は、「成長戦略」にどのように向き合うべきか	大内伸哉			
フランスにおける2013年雇用安定化法	柴田洋二郎			
40代ミドルの雇用課題を考える	大久保幸夫			
今後の女性の働き方のあり方と雇用改革	佐々木かをり			
23. 賃金問題				
この四半世紀における非正規雇用者と低所得者の増加	森岡孝二	政経研究	103	14.12
24. 労働時間・ワークライフバランス				
夜勤は有害(講演)	佐々木司	労働と医学	122	14.7
いま、動き始める「労働改革」(討議)	森岡孝二 佐々木亮 今野晴貴	POSSE	23	14.6
労働時間改革をめぐる実務家と政策論者の視点(討論)	濱口桂一郎 渡辺輝人	POSSE	24	14.9

* マネージャー読本 ワーク・ライフ・バランス実践ハンドブック 改訂2版	日本生産性本部, 次世代のための民間運動～ワーク・ライフ・バランス推進会議～編	日本生産性本部		15.3
* 仕事と介護の両立	労働政策研究・研修機構編	労働政策研究・研修機構		15.5
26. 非正規労働				
韓国における期間制勤労者（有期契約労働者）に対する差別的処遇の禁止及びその是正	徐兪希	日本労働法学会誌	124	14.10
有期労働契約の無期転換にどう備えるか	木下潮音	労働経済春秋	10	14.11
特集 非正規労働のいま		POSSE	22	14.3
外部労働市場と派遣法の流れ	濱口桂一郎, 今野晴貴			
ブラックバイトとは？	上西充子・大内裕和・本田由紀・今野晴貴			
* 第1回 非正規労働者の働き方・意識に関する実態調査	連合総合生活開発研究所	連合総合生活開発研究所		15.1
27. 在宅就業・家内労働				
* 情報通信機器を利用した多様な働き方の実態に関する調査結果	労働政策研究・研修機構編	労働政策研究・研修機構		15.5
28. 女性労働				
主婦パートの構造	渋谷龍一	労働経済春秋	10	14.11
性別職域分離と女性の賃金・昇進	橋本由紀・佐藤香織	経済研究(一橋大)	65-3	14.7
* 若年女性の就業意識等に関する調査結果報告書	大阪大学監修	大阪府商工労働部		15.6
* 「ふつうの働き方」を諦めない	女性労働問題研究会編	女性労働問題研究会（発売：青木書店）		15.6
* 採用・配置・昇進とポジティブ・アクションに関する調査結果	労働政策研究・研修機構編	労働政策研究・研修機構		15.5
29. 児童労働				
「ストップ！ 児童労働」ネットワークの広がりと今後の展望	植木美穂	ワークアンドライフ世界の労働	2014-5	14.10
30. 若年労働				
若者が求める政策はブラック企業対策だ	今野晴貴	POSSE	17	12.12
特集「ブラック企業」変革論		POSSE	17	12.12
ガンダムを捨てよ、ジムになろう（インタビュー）	常見陽平			
ブラック企業を正しく批判せよ！ 契約の限定とノンエリート論（対談）	濱口桂一郎 今野晴貴			
若者の過酷労働と生活時間保障要求	木下武男			
『資本論』から読み解く賃労働の過酷さの理由 私たちはなぜ働くのか（対談）	佐々木隆治 川村遼平			

特集 ブラック企業対策会議				
海外に学ぶ労働時間規制	田端博邦			
「一流企業」批判なくしてブラック企業批判はできない	佐高信			
労働の自己疎外から「自生的秩序」の構想へ	柴山桂太			
地域を空洞化させるブラック企業	三浦展			
ブラック企業に掘り崩された社会を救うには	常見陽平			
フェアな経営のためにブラック企業をつぶせ	山本一郎	POSSE	18	13.3
ブラック企業の若者を救済するための策	海老原嗣生			
「職業的意義のある教育、で「強み」と「当事者意識」の育成を	本田由紀			
なぜ労基署は「使いにくい」のか？—労働基準監督官に聞く、労基署の実態と「正しい」使い方（インタビュー）	労働基準監督官			
過労死の労災認定と遺族の取り組み	本誌編集部			
生活保護制度の破壊は最悪のブラック企業支援策	川久保亮弘			
学生アルバイトの基幹化に関する調査	本誌編集部	POSSE	18	13.3
*大学等中退者の就労と意識に関する研究	労働政策研究・研修機構編	労働政策研究・研修機構		15.5
32. 障害者労働				
*リカバリーのための就労支援	高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター編	高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター		15.4
*精神障害等の見えにくい障害を有する従業員の疲労軽減のための方策に関する調査研究	高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター編	高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター		15.4
*難病の症状の程度に応じた就労困難性の実態及び就労支援のあり方に関する研究	高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター編	高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター		15.4
*視覚障害者のキャリア形成に向けた事業主の支援のあり方に関する研究	高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター編	高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター		15.4
33. 外国人労働				
*農業の労働力調達と労働市場開放の論理 研究報告書Ⅱ	堀口健治編	早稲田大学地域・地域間研究機構		15.6
*諸外国における外国人受け入れ制度の概要と影響をめぐる各種議論に関する調査	労働政策研究・研修機構編	労働政策研究・研修機構		15.5
35. 労災、職業病、健康問題				
原発で働く労働者の健康問題に注目を！	金属労働研究所	金属労働研究	131	14.10
国に国民の生命守る責任 厚労省が謝罪し和解方針示す	伊藤泰司	月刊労働組合	604	14.12
36. ハラスメント				
マタハラはなぜ起こるのか？	加藤美沙	POSSE	21	13.12
37. 勤労者意識				

特集 世代と価値観の経済学		季刊家計経済研究	102	14 Spring
〇〇世代の経済学（講演）	大竹文雄			
「若年層の生活と家計に関する調査」の概要	大竹文雄, 水谷徳子			
不況経験が非認知能力に与える影響	花岡智恵			
行動特性の形成要因	水谷徳子			
労働に関する規範意識の形成とその影響	久米功一			
向社会性に関する規範意識の形成とその影響	奥山尚子			
39. 福祉労働・ケア労働				
* これからの「介護労働者の働き方と処遇」を提言する～介護労働サービスの「分業型から統合型」への転換～	連合総合生活開発研究所	連合総合生活開発研究所		15.4

III 労働運動

41. 労働組合・運動論				
特集 産業別労働組合の役割		日本労働研究雑誌	652	14.11
日本における産業別労使交渉と労使合意	川口美貴			
「グローバル化」する労使関係と労働組合の対応	山本郁郎			
産業別労働協約システムの国際比較	山本陽大			
過去の活動家に関心を向け始めた米労働総同盟・産別会議 (AFL-CIO)	チャールズ・ウェザーズ			
フランスにおける労働組合の代表性の機能とその正統性	小山敬晴	日本労働法学会誌	124	14.10
従業員代表制と既存組合のあり方	呉学殊	労働と経済	1580	14.7.25
特集 国鉄分割・民営化体制の全面崩壊が始まった！ 今こそ階級的労働運動を甦らせ、組織拡大へ！		月刊労働運動	296	14.11
動労千葉定期大会と10・1ストライキの報告				
国鉄分割・民営化体制の全面崩壊が始まった！ 労働組合破壊に外注化粉碎で反撃し、組織を拡大する（座談会）	田中康宏 山本弘行			
44. 単産、単組				
鈴コン勝利から大飛躍を誓う！	清水彰	月刊労働運動	296	14.11
* 【検証】真剣に向き合った王子製紙労働組合 レッド・パーヅ復讐闘争勝利の記録	王子製紙労働組合資料整理担当編	[王子製紙労働組合資料整理担当]		15.3
* 東京土建の65年 歴史と教訓 1947～2012年	東京土建一般労働組合	東京土建一般労働組合		15.3
* 歴史の証言集	東京土建歴史編集チーム編	東京土建一般労働組合		15.6
46. 賃金闘争（含 生活改善闘争）				
本格化する物価上昇下の賃上げ交渉	居樹伸雄	労働経済春秋	10	14.11
春闘再構築の条件は築かれてきた 2015春闘以降、この道をつきすすんでいこう	金属労働研究所 春闘研究会	金属労働研究	131	14.10
経済成長の牽引役めざす	山田行雄	月刊労働組合	604	14.12
47. 労働時間闘争				
安倍「新労働時間制度」に反対し、労働時間短縮要求を積極的に組織する運動の呼びかけ	西村直樹	金属労働研究	131	14.10

48. リストラ・雇用対策				
特集 追い出し部屋と世代間対立				
日本型雇用が生み出した「追い出し部屋」	八代尚宏, 海老原嗣生, 常見陽平	POSSE	22	14.3
成果主義とロックアウト型解雇でサービスの質が低下するIBM	杉野憲作			
中高年が残りにくいコナミの「ザ・追い出し部屋」	本誌編集部			
リストラ・「追い出し部屋」と日本型雇用の変容	木下武男			
ポストロスジェネ世代は逆襲しない(インタビュー)	小沼克之			
追い出し部屋とブラック企業問題は違うのか?	今野晴貴			
49. 権利闘争				
11月17日から職場に戻ります! これからが本格的な闘いです!	東京西部ユニオン鈴木コンクリート工業分会	月刊労働運動	296	14.11
国鉄労働者を先頭に、感動的な集会となった		月刊労働運動	296	14.11
国鉄闘争全国運動・群馬を立ち上げる出発点		月刊労働運動	296	14.11
「北海道に動労総連合を」の挑戦の始まり!		月刊労働運動	296	14.11
青年が牽引、国鉄闘争全国運動の展望示す		月刊労働運動	296	14.11
地域合同労組の力で国鉄集会をかちとる!	地域合同労組・千曲ユニオン青年部S	月刊労働運動	296	14.11
闘う労組拠点建設の出発点を築いた★国鉄闘争全国運動・杉並結成		月刊労働運動	296	14.11
7千筆署名の力を11月集会に!	国鉄闘争全国運動東京東部の会	月刊労働運動	296	14.11
動労西日本の拠点を広島につくる!	広島県労組交流センター	月刊労働運動	296	14.11
国鉄闘争を軸に青年が結集!	国鉄闘争全国運動・神奈川	月刊労働運動	296	14.11
徹底した青年労働者の国鉄集会	静岡労組交流センター 山本研二	月刊労働運動	296	14.11
地域の団結つくる第一歩を実現		月刊労働運動	296	14.11
階級的労働運動の発展へ前進		月刊労働運動	296	14.11
動労千葉・中村仁さんの闘いの報告と、活発な質疑応答		月刊労働運動	296	14.11
米子から11月1万人結集へ戦闘宣言	鷲見貢	月刊労働運動	296	14.11
特集 11・2全国労働者集会の報告、各地区国鉄集会の報告				
11・2全国労働者総決起集会に5700人が結集!		月刊労働運動	297	14.12
11・3労働者国際連帯集会の報告と総括	山本弘行			
「7・1情勢」に対して新自由主義と闘う労働運動をつくろう! 今こそ国鉄闘争全国運動を発展させよう!	白井徹哉			
国鉄闘争軸に地区労の陣形をつくる場となった		月刊労働運動	297	14.12
国鉄闘争軸に労働組合の新しい共闘の開始		月刊労働運動	297	14.12
国鉄を軸に職場闘争をつくりだし拠点建設へ!	合同労組八王子・徳永	月刊労働運動	297	14.12
日教組にとって代わる階級的労働組合をめざす	日教組香川三観地区教職員組合 須藤角一	月刊労働運動	297	14.12
動労千葉、ちば合同労組、交流センターが一体で、闘う労働組合をつくり出す!	千葉労働組合交流センター 綿貫透	月刊労働運動	297	14.12
東京における国鉄闘争拠点建設に一大挑戦!	10・5南部集会実行委員会	月刊労働運動	297	14.12

動労西日本と自治労倉敷を結集軸に闘う		月刊労働運動	297	14.12
国鉄集会に福祉労働者はじめ青年労働者が参加		月刊労働運動	297	14.12
俺たちで国鉄闘争ができる職場をつくる！		月刊労働運動	297	14.12
みやぎ労働者集会は画期的な前進をした！		月刊労働運動	297	14.12
国鉄闘争全国運動・新潟を結成		月刊労働運動	297	14.12
四国にも動労総連合をつくる！	愛媛交流センター事務局	月刊労働運動	297	14.12
郡工の橋本さんの決意と一体で拠点攻防に責任を取りきる		月刊労働運動	297	14.12
八戸に101人が結集し集会！	動労千葉を支援する会・八戸	月刊労働運動	297	14.12
3労組の結集のもと320人で国鉄闘争全国運動・関西の結成を宣言！		月刊労働運動	297	14.12
国鉄闘争で安倍打倒へ秋田集会		月刊労働運動	297	14.12
金沢で初めての国鉄集会		月刊労働運動	297	14.12
「国労に未来はない、動労総連合を全国につくろう」と訴えた！	羽廣憲	月刊労働運動	297	14.12
鈴コン9・30勝利和解の持つ意味	小泉義秀	月刊労働運動	297	14.12
鈴コン闘争は新たな出発をします		月刊労働運動	297	14.12
53. 労働組合と社会問題, 社会運動				
労働組合法上の労働者性の再検討	中澤文彦	季刊労働法	247	14冬季
階級的労働運動を軸にした反原発運動の発展を	織田陽介	月刊労働運動	296	14.11
特集 労働組合とNPO等との連携		労働調査	536	14.11/12
労働組合と市民組織との連携の可能性	原田晃樹			
「共生の地域社会づくり」をめざして	佐藤道明			
情報労連の「明日Earth」活動の取り組み	安藤京一			
NPO法人丹南市民自治研究センターの活動	伊藤藤夫			

IV 経営労務

60. 総記				
管理職のすすめ	藤村博之	労働経済春秋	10	14.11
* ホワイトカラー・オーラル・ヒストリー：団塊の世代の仕事とキャリア3	比較史的アプローチによる企業研究チーム監修	中央大学企業研究所		15.5
* 競争力強化を目的とした中小企業のM&A	大阪府	大阪産業経済リサーチセンター		15.3
* ベンチャー転換の変容プロセス	大阪府	大阪産業経済リサーチセンター		15.3
* 大阪の都市競争力	大阪府	大阪産業経済リサーチセンター		15.3
* ミドルエイジ（35～54歳層）の採用に関する調査	大阪府	大阪産業経済リサーチセンター		15.3
* 関西・大阪の繊維産業の活性化に向けて	大阪府	大阪産業経済リサーチセンター		15.3
* 大阪府内製造業の医療関連産業への参入と企業行動について	大阪府	大阪産業経済リサーチセンター		15.3
* 中国進出日系企業の基礎的研究 2	労働政策研究・研修機構編	労働政策研究・研修機構		15.5
61. 人的資源管理・人材活用・リストラ				
* 企業の地方拠点における採用活動に関する調査	労働政策研究・研修機構編	労働政策研究・研修機構		15.3

*中小企業の「採用と定着」調査結果	労働政策研究・研修機構編	労働政策研究・研修機構		15.5
68. 安全衛生管理				
特集「職場ドック」のちから—新しいメンタルヘルス改善プログラム				
職場ストレス対策における「職場ドック」の意義と特徴	吉川徹	労働の科学	69-10	14.10
高知県庁発「職場ドック」事業の取り組みと持続する活動の成果	杉原由紀			
参加型職場環境改善が職場・労働者にもたらしたものの	吉川悦子			
国際的な参加型改善活動の広がり「職場ドック」	小木和孝			
アジアにおける参加型アプローチと「職場ドック」のかかわり	佐野友美			
「職場ドック」のツールと活動のすすめ方	竹内由利子			
*職場における受動喫煙防止対策の手引	労働調査会出版局編著	労働調査会		15.6
*職場の絆と企業人の意識転換による生活習慣改善とうつ病発症予防の試み	佐々木司 [著]	全国勤労者福祉・共済振興協会		15.7
69-2. 高齢者雇用				
特集《シンポジウムⅠ》高齢者雇用の課題と方向性				
シンポジウムの趣旨と総括	水町勇一郎	日本労働法学会誌	124	14.10
高齢者雇用に関する日本法の解釈をめぐる問題	原昌登			
高齢者雇用政策	柳澤武			
高齢者雇用をめぐる法政策	櫻庭涼子			
高齢者雇用をめぐる人事上の課題と方向性	高木朋代			
生涯現役社会の実現を目指して（講演）	清家篤	ビジネス・リーダー・トレンド	476	14.11
手づくりで70歳現役社会をめざす	南里妙子	労働経済春秋	10	14.11

V 労働・社会政策

70. 総記				
特集「ブラック」化する介護・保育？				
労働問題と利用者格差を生んだ介護保険制度（インタビュー）	伊藤周平 インタビュー：坂倉昇平	POSSE	16	12.9
保育改革と労働・貧困問題（インタビュー）	実方伸子 インタビュー：坂倉昇平			
劣悪な職場が生む虐待 職場を民主化する労働組合の戦術とは 崩壊した介護労働は再生するか（インタビュー）	鈴木一 インタビュー：今野晴貴			
「嫁労働」「社会の嫁」からのケア労働の転換を「主婦労働」の影が福祉を損なう	竹信三恵子			
EPAは介護・看護現場を変えたか（インタビュー）	安里和晃 インタビュー：編集部			
海外の教育支援政策と日本の奨学金制度の現状	本誌編集部	POSSE	17	12.12
労働弁護団が安倍政権の労働規制緩和に反対する総会決議	日本労働弁護団	月刊労働組合	604	14.12
*消費税廃止へ共同の輪を広げよう	消費税をなくす全国の会	消費税をなくす全国の会		15.6
*研究討論集会特別報告集 2015年5月		自由法曹団		15.5
*若者の住宅問題 住宅政策提案書「調査編」	ビッグイシュー基金編	ビッグイシュー基金		14.12

71. 雇用・労働市場政策				
ドイツの労働市場の規制緩和	手塚和彰	日本労働研究雑誌	652	14.11
障害者雇用促進法の改正	所浩代	日本労働法学会誌	124	14.10
ホワイトカラー・エグゼンプションと日本人の働き方	笹島芳雄	労働経済春秋	10	14.11
賃金・育成からみる日本の雇用システム	金子良事	労働経済春秋	10	14.11
障害者権利条約の批准と障害者雇用促進法の改正について	布施直春	労働経済春秋	10	14.11
特集 各政党に聞くブラック企業政策				
ブラック企業対策、本気で取り組みます！（インタビュー）	藪浦健太郎	POSSE	19	13.6
日本の雇用改革のピンチを切りぬける！（インタビュー）	山井和則			
現場からのワークライフバランスの声を届けます！（インタビュー）	谷合正明			
労働者目線の政策へ（インタビュー）	三宅雪子			
世界標準の働きかたを！（インタビュー）	小池晃			
過労死をなくす、ブラック企業をなくすために社民党は全力を尽くします！（インタビュー）	福島みずほ			
労働行政にもソーシャルワークスキルを！（インタビュー）	阿部知子			
中間的な雇用形態の活用で、途切れない働き方を	安藤至大	POSSE	19	13.6
実状をかえりみない解雇規制緩和論を問う	佐々木亮	POSSE	19	13.6
特集 安倍政権はブラック企業を止められるか？				
厚生労働省の「ブラック企業対策」を生かすために	今野晴貴	POSSE	20	13.9
安倍「労働改革」の目的と方法、その結果	木下武男			
限定正社員をめぐる状況と労働組合のアジェンダ	熊沢誠			
規制改革会議での限定正社員論とは	脇田滋			
限定・無限定正社員問題と労働運動の課題	木下武男			
ホワイトカラー・エグゼンプションは過重労働促進法	森岡孝二	POSSE	21	13.12
雇用特区の狙いは何だったのか？	風間直樹	POSSE	21	13.12
*雇用保険業務統計分析 2	労働政策研究・研修機構編	労働政策研究・研修機構		15.5
75. 職業教育・訓練政策				
労働教育の形成、消滅、復活	濱口桂一郎	季刊労働法	247	14冬季
76. 社会保障政策				
特集 住宅扶助基準引き下げの問題点				
住宅扶助と最低居住面積水準	平山洋介	賃金と社会保障	1621	14.11上旬
生活保護・住宅扶助と冬季加算の在り方	吉永純			
特集 家族・私的扶養・社会保障				
〈自活、家族扶養、社会的扶養〉をめぐる理解とその変遷	蓑輪明子	貧困研究	12	14 July
扶養の権利義務の明確化と公的扶助制度との調整	冷水登紀代			
離別した父親の扶養義務の履行確保について	下夷美幸			
生活保護における扶養調査の実際と課題	田川英信			
特集 生活保護「不正」の正体				
「不正」批判に追い詰められる受給者たち（インタビュー）	稲葉剛 インタビュー／構成：編集部	POSSE	16	12.9
「自己責任」型社会を生活保護がほりくずす？ 生活保護制度をめぐる岐路	後藤道夫			
生活保護世帯の子どもの貧困	青砥恭			
「人間破壊的労働」による「貧困のサイクル」に実践的介入を 生活保護問題の「震源」としての労働問題	今野晴貴			
「市民の声があるから遠慮してくれ」申請書を「忘れ物」と突き返す 繰り返される違法な申請拒否	遠藤めぐみ			

特集 生活保護はこう変えろ！				
生活保護の手前に、所得保障と基礎的社会サービスを	後藤道夫	POSSE	17	12.12
権利としての就労支援、出口としての中間的就労	布川日佐史			
ソーシャルワークが生活保護を変える 貧困運動と支援者のあり方を問う	藤田孝典			
生活保護パッシングが明らかにした「反貧困」の限界（インタビュー）	赤木智弘			
なぜイギリスでは公的扶助が受けやすいのか	唐鎌直義			
生活保護打ち切りが就労支援を破壊する	川久保亮弘			
生活保護と奨学金	岩橋誠			
作られた「不正受給」	岩橋誠	POSSE	18	13.3
ほんとうに必要な貧困支援とは何か	藤田孝典	POSSE	18	13.3
生活保護窓口を封鎖した鎌倉市	本誌編集部	POSSE	24	14.9
社会保障・税一体改革実行後の医療・介護サービス費用の動向	土居丈朗	三田学会雑誌（慶応義塾大）	107-1	14.4
医療保険改革試案の見送りと政治リスク	土田武史	週刊社会保障	2804	14.12.8
企業福祉改革の方向性	園田洋一	週刊社会保障	2804	14.12.8
特集 グローバル化と医療				
グローバリゼーションと健康・医療：新しい研究領域	松田亮三	日本医療経済学会会報	78	14.12
グローバル化と医療政策分析：新しい課題	松田亮三			
自由貿易協定と医療	高山一夫			
医療分野における国際労働力移動	佐藤英仁			
グローバルな正義と健康	村上慎司			
77. 社会福祉・貧困・就業支援政策				
貧困研究（講演）	デビッド・ピアショ 翻訳：鈴木佳代 松本伊智朗	貧困研究	12	14 July
特集 貧困政策を検証する—生活困窮者自立支援と子どもの貧困対策に焦点をあてて—				
生活保護改革と生活困窮者自立支援法創設	布川日佐史	貧困研究	12	14 July
生活困窮者支援制度における「総合相談」の意義と展開	岩間伸之			
子どもの貧困	大内裕和			
特集 貧困研究のフロンティア				
貧困線の設定と貧困の測定	浦川邦夫	貧困研究	13	14 November
日本の生活保障システムは逆機能している	大沢真理			
コミュニティ・エンパワメントとしての生活困窮者支援	宮崎隆志			
所得の世代間連鎖とその男女差	山田篤裕，小林江里香，Jersey・Liang			
所得と消費から見た貧困の状況	渡辺久里子			

特集「自立、を促す社会のゆくえ				
自立支援をめぐる不安と期待	岩田正美, 指宿昭一, 藤田孝典, 川村遼平	POSSE	21	13.12
未来をつくる第一歩としての生活困窮者自立支援法（インタビュー）	湯浅誠			
フランスにおける社会的排除論	都留民子			
生活保護改正法案と生活困窮者自立支援法の問題点	布川日佐史			
生活保護と受給者たちのリアルを社会の「常識」に（インタビュー）	みわよしこ			
子どもの貧困にどのような支援が必要なのか	中山崇志			
ブラック企業に立ち向かう「自立支援」の必要性	青木耕太郎			
「就労支援」の内実	POSSE生活相談チーム			
自立助長を放棄した生活保護制度	桜井啓太			
日本企業の BOP ビジネスとアフリカ	マノジュ シュレスト	甲南経営研究	55-2	14.10
イタリア共和国エミリア・ロマーニャ州における障害児教育・福祉に関する調査研究	黒田学, 平沼博将, 石川政孝, バユス・ユイス, 小西豊, 荒木穂積, 野村実	立命館産業社会論集（立命館大）	50-2	14.9
難聴者の福祉的支援	西田朗子	立命館産業社会論集（立命館大）	50-2	14.9
特集 地方自治×福祉				
地方分権改革とこれからの社会保障	森田朗	月刊福祉	98-1	15.1
地方自治体が高齢社会を支える	田中耕太郎			
地方自治と子ども・子育て支援新制度開始にあたって	前田正子			
地域での生活支援を担う自治体行政をめざして	平野方紹			
地方自治体における生活困窮者支援制度がもつ意味と可能性	岩間伸之			
「地方分権」という社会改革	井手英策			
地方分権は誰のために（インタビュー）	話し手：潮谷義子 聞き手：阿藤誠			
特集 静岡市生活保護稼働能力訴訟				
静岡市生活保護訴訟（エイプリルフル訴訟）・静岡地裁判決（本号三九頁）の弁護団報告	植松真樹	賃金と社会保障	1623	14.12上旬
陳述書	笹沼弘志			
意見書	豊島明子			
78. 労働法・社会保障法				
特集《シンポジウムⅡ》日韓比較労働法研究の意義と課題				
シンポジウムの趣旨と概要	矢野昌浩	日本労働法学会誌	124	14.10
韓国労働法における日本法の影響	宋剛直			
韓国労働法における日本法の影響と発展	趙翔均			
韓国労働法の何に注目できるのか？	脇田滋			
特集《シンポジウムⅢ》「就労価値」論の理論課題				
シンポジウムの趣旨と総括	唐津博	日本労働法学会誌	124	14.10
「就労価値」論の意義と課題	有田謙司			
「就労価値」の法理論	長谷川聡			
「就労価値」の法政策論	神吉知郁子			
兼職をめぐる労働時間の通算制・契約上の兼職避止義務のあり方	河野尚子	日本労働法学会誌	124	14.10
パートタイム労働法8条違反該当性の判断と救済の方法	緒方桂子	日本労働法学会誌	124	14.10

解雇法則をいかに考えるか	木下富夫	武蔵大学論集(武蔵大)	62-1	14.7
労働法における法人格否認法理の到達点	西谷敏	季刊労働法	247	14冬季
「就労による自立支援」の労働法的考察	奥貫妃文	季刊労働法	247	14冬季
中国における労働者の辞職権と教育訓練費用の返還請求	戦東昇	季刊労働法	247	14冬季
韓国の労使関係、労働法と労使紛争(2)	熊谷謙一	中央労働時報	1184	14.12
*労働法規制の実効性をめぐる現代的課題	労働問題リサーチセンター	労働問題リサーチセンター		15.6
79. 労働判例・社会保障判例				
裁量労働制(専門型)の対象該当性	天野晋介	日本労働法学会誌	124	14.10
DIPS(旧アクティリンク)事件	東京地方裁判所	労働判例	1094	14.9.15
東芝(うつ病・解雇)事件	最高裁判所第二小法廷	労働判例	1094	14.9.15
北日本電子ほか(外国人研修生)事件	金沢地方裁判所小松支部	労働判例	1094	14.9.15
福原学園(九州女子短期大学)事件	福岡地方裁判所小倉支部	労働判例	1094	14.9.15
東京測器研究所(仮処分)事件	東京地方裁判所	労働判例	1094	14.9.15
日産自動車ほか(派遣社員ら雇止め等)事件	横浜地方裁判所	労働判例	1097	14.11.1
オリエンタルモーター(第二次賃金差別)事件	東京高等裁判所	労働判例	1097	14.11.1
トライコー事件	東京地方裁判所	労働判例	1097	14.11.1
NHK神戸放送局(地域スタッフ)事件	神戸地方裁判所	労働判例	1098	14.11.15
学校法人市邨学園(名経大短期大学部)事件	名古屋地方裁判所	労働判例	1098	14.11.15
シオン学園(三共自動車学校・賃金体系等変更)事件	東京高等裁判所	労働判例	1098	14.11.15
退職勧奨に応じなかった労働者に対する出向命令の可否	池田悠	季刊労働法	247	14冬季
厚生年金被保険者資格取得届出漏れに対する使用者の損害賠償責任と消滅時効	北岡大介	季刊労働法	247	14冬季
西日本旅客鉄道(動労西日本戒告処分等)事件	東京地方裁判所	中央労働時報別冊	1470	14.12
静岡市生活保護稼働能力訴訟・静岡地方裁判所判決(平成26年10月2日)		賃金と社会保障	1623	14.12上旬
広島中央保健生協(C生協病院)事件	最高裁判所第一小法廷	労働判例	1100	14.12.15
岡山県貨物運送事件	仙台高等裁判所	労働判例	1100	14.12.15
A式国語教育研究所代表取締役事件	東京高等裁判所	労働判例	1100	14.12.15
学校法人専修大学(専大北海道短大)事件	札幌地方裁判所	労働判例	1100	14.12.15
80. 労働委員会				
エム・シー・アンド・ピー事件	京都地方裁判所	労働判例	1092	14.8.1/15
東京都I島村(職員・分限免職)事件	東京地方裁判所	労働判例	1092	14.8.1/15
国・新宿労基署長(気エステティック イヴ)事件	東京地方裁判所	労働判例	1092	14.8.1/15
熊本信用金庫事件	熊本地方裁判所	労働判例	1092	14.8.1/15
国・大田労基署長(日航インターナショナル羽田)事件	東京地方裁判所	労働判例	1092	14.8.1/15
ベストFAM事件	東京地方裁判所	労働判例	1092	14.8.1/15
兵庫県・兵庫県労委(テーエス運輸)事件	大阪高等裁判所	労働判例	1092	14.8.1/15
株式会社明治事件	東京地方裁判所	労働判例	1092	14.8.1/15
先例的意義をもつ命令・判例からみた不当労働行為救済申立事件における主張立証についての一考察(その1)	池田稔	中央労働時報	1184	14.12
労働委員会は、不当労働行為の成否をどのように判断すべきか	大内伸哉	中央労働時報	1184	14.12
天使学園不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1184	14.12

訛間港運事件		中央労働時報 別冊	1470	14.12
--------	--	--------------	------	-------

VI 世界労働

91. アジア				
シンガポールを旅して	小畑精武	月刊労働組合	604	14.12
* 韓国における労働政策の展開と政労使の対応	労働政策研究・研修 機構編	労働政策研究・ 研修機構		15.5
93. ヨーロッパ				
* 諸外国の公共職業安定機関	労働政策研究・研修 機構編	労働政策研究・ 研修機構		15.5
* 企業・事業所レベルにおける集团的労使関係システム（ド イツ編）	労働政策研究・研修 機構編	労働政策研究・ 研修機構		15.5
* 現代先進諸国の労働協約システム	労働政策研究・研修 機構編	労働政策研究・ 研修機構		15.5
* スウェーデンの労使関係	労働政策研究・研修 機構編	労働政策研究・ 研修機構		15.5
99. ILO, 国際機関				
特集 第103回総会特集				
雇用の戦略目標に関する周期的議論について	厚生労働省職業安定局			
すべての強制労働の廃止を目指して	大久保暁子			
「インフォーマル経済からフォーマル経済への移行促進」 について	間利子晃一	ワークアンドラ イフ世界の労働	2014-4	14.8
第103回ILO総会報告座談会（座談会）	政府：伊澤章 労働：桜田高明 使用者：松井博志 司会：木村愛子			

VII 歴史

100. 総記				
* 横浜都市発展記念館紀要 第10号	横浜都市発展記念館編	横浜市ふるさと 歴史財団		14.3
* 横浜都市発展記念館紀要 第11号	横浜都市発展記念館編	横浜市ふるさと 歴史財団		15.3
* 都史資料集成 2 第2巻	東京都編	東京都		15.3
* 新八王子市史 資料編4 近世2	八王子市市史編集委 員会編	八王子市		15.3
* 戦後システムの転形	「年報日本現代史」 編集委員会編	現代史料出版（発 売：東出版）		15.5
101. 生活・労働史（日本）				
* 時計屋さんの昭和日記	横浜都市発展記念館編	横浜市ふるさと 歴史財団		15.4
102. 生活・労働史（外国・国際）				
* 日越交流における歴史、社会、文化の諸課題	劉建輝編	国際日本文化研 究センター		15.3

103. ジェンダー・フェミニズム・女性史 (日本)					
女性史研究者・井上とし氏を囲んで	高度成長史研究会 (第5研究代表者 庄 司俊作)	社会科学 (同志 社大)	104	14.11	
105. 社会福祉史					
* 岡山孤児院写真・映像資料	編集復刻版 第1巻	元村智明編	六花出版		15.6
* 岡山孤児院写真・映像資料	編集復刻版 第2巻	元村智明編	六花出版		15.6
* 岡山孤児院写真・映像資料	編集復刻版 第3巻 (DVD)	元村智明編	六花出版		15.6
108. 労働運動史 (日本)					
1954年尼ヶ崎製鋼争議(2)	伊藤晃	月刊労働運動	296	14.11	
1954年日鋼室蘭争議(1)	伊藤晃	月刊労働運動	297	14.12	

戦後日本政治の一翼を担った最大野党・日本社会党
その草創期の活動を記録した貴重な機関紙を完全復刻！
占領期日本社会党機関紙集成〔復刻版・全4期〕
法政大学大原社会問題研究所——監修 立本紘之——解説
各期本体180,000円＋税 ※分売不可

第I期
『社会新聞』(全6巻)
A3判上製 総1348頁

第II期
『党活動資料』(全5巻)
『党活動』
A3判上製 総1088頁

第III期・第IV期
『党報』『社会週報』
『日本社会新聞』(全11巻)
A3判上製 第III期・全6巻 総1640頁 / 第IV期・全5巻 総1774頁
第IV期は2015年10月刊行予定

法政大学大原社会問題研究所が収蔵する占領期に発行された日本社会党の機関紙・誌を全4期にわたり復刻。結党直後の資料が極端に少ない現状において、日本社会党史の検証にとってはもろろんのこと、広く占領期の政治状況を研究するうえでも、きわめて重要な資料である。

推薦者
・中北浩爾 (一橋大学大学院社会学研究科教授)
・福島みずほ (社民党副党首・参議院議員)

柏書房 〒113-0033 東京都文京区本郷 2-15-13
TEL.03-3830-1891 FAX.03-3830-5537 <http://www.kashiwashobo.co.jp/>